

TOTAL-Tが教える

HOW TO AIR BRUSH

-2003-

VOL. 01

AIR BRUSH を始めよう!

ひと言

ひと言のコーナー VOL.01
AIR BRUSH は難しい!

実践

実践のコーナー VOL.01
マスキングとフリーハンド

学

お勉強のコーナー VOL.01
道具について

etc

知ってソシないコラム VOL.01
これからだぞ! AIR BRUSH

お楽しみCD VOL.01

お楽しみオマケ VOL.01

<http://total-t.com>

はじめに…

夢の“AIRBRUSHのHOW TO本”只今参上！

AIRBRUSHをはじめてから十数年。

もしも、私をはじめた頃にこういう本があったなら、きっと読んでいたはず。

この本を手にとりて見ている方はたぶんワクワクしてページをひらきはじめたことと思います。

いくら本屋さんで探しても見つからなかったAIRBRUSHの本。

私と一緒にAIRBRUSHを学ぶ本、考える本、楽しむ本として、毎月月末に発行する手作りの本です。

初心者にもわかりやすく、楽しくAIRBRUSHを学んでもらうようにと、

一生懸命に考えて作った手作りの本。“夢のAIRBRUSHのHOW TO本”です！

この私の気持ちがみなさんに伝わるようにと願っています。

私のことをAIRBRUSHの達人のように言う人もいますが、まだ勉強中の身。

よければあなたも一緒になってAIRBRUSHの事を勉強して行きませんか？楽しみませんか？

TOTAL-T 竹島敏也



もくじ

はじめに・・・	1
もくじ	2
第1章 まずはいっぴく・・・	3
あなたはなぜこの本をもとめたのですか？	3
第2章 ひと言のコーナー	4
「AIRBRUSH は難しくない！」	4
“WHAT? AIRBRUSH”	5
第3章 実践のコーナー	7
「マスキングとフリーハンドのちがい」	7
TOTAL-T がお勧めするのはフリーハンド。	8
第4章 お勉強のコーナー	9
道具について・・・	9
空気・・・AIRBRUSH というくらい、AIR は必需品です！	10
塗料・・・塗料がなければ色はつきません！	12
どんな塗料が AIRBRUSH には向いている？	13
ハンドピース・・・用途にあわせて使い分けます！	14
両者をうまく利用すれば・・・	15
あなた・・・ハンドピースを操るあなたも絶対に必要です！	16
第5章 知ってもソンしないコラム	17
「これからだぞ！AIRBRUSH」	17
弟子の独り言・・・	19
この本と共に勉強していきたい方のための道具選び	20
お楽しみ CD&オマケについて・・・	22
編集後記	23

第1章 まずはいっぴく…

あなたはなぜこの本をもとめたのですか？

・・・そのはじめの気持ちを大切にしてください！

私は愛煙家です。今もタバコをくわえながらパソコンのキーを叩いています。
あなたもこの本を読み始める前にタバコを吸うなり、大きく深呼吸するなどして、
気持ちを落ち着かせてこの本を読み始めましょう。アセると良いことはありませんよ！

いっぴくしながら考えてみてください。

あなたの心の中には大きな夢や希望、願望がきっとある
はず。

夢は叶うものと私は信じています。

だから・・・夢を見てください！夢を叶えてください！

信じる者は救われる！です。

一步前に出ることで次の二歩目がある！

あなたも一步、二歩と夢に向かって進んで行きましょ
う！

この本を読みはじめたのがその一步だと思います。

私にとっては終点がまだ見えてこない AIRBRUSH。

夢もまだ叶っていません。

そういった奥深さが AIRBRUSH の世界にあるからこ
そ、楽しく続けられるのでは？と思います。

ちなみに・・・

私は AIRBRUSH をやろうと思ってやりはじめたので
はなく、流されていたらこうなったのです。

時には流されるのもいいかとも思います（笑）。

・・・さて、いっぴくは終わったでしょうか？

次のページからは気合をいれていきましょう！



挿絵／ Shigeru Yamamoto

第2章 ひと言のコーナー

「AIRBRUSHは難しくない！」

AIRBRUSHは実は簡単なもの。

多くの人がそれを難しく思っているから不思議。

簡単なことなのに周りからは「そんなことよく出来るネー」と言われる。

しかし奥は深い。だから楽しい。

AIR = 空気

BRUSH = 刷毛・筆

AIRBRUSH = 空気の筆 を操るのは簡単です。



“WHAT? AIRBRUSH”

AIRBRUSH を日本語で表すと・・・

エアブラシと表すかエアブラシと表すかはどちらでもいいと思うのですが・・・

インターネットで検索の時、出方が違ったりするので、そのへんを考慮して使い分けをすればいいのでは?と思います。

この本の中では AIRBRUSH と表させていただきます。

AIRBRUSH を辞典で調べてみると・・・

圧縮空気を用いて、絵の具を霧状にして吹き付け、濃淡の調子を表す器具。また、そのようにして描く方法。ポスターの描画、写真版用原稿の修正などに用いる。エアブラッシュ

ちなみに・・・

AIRBRUSH の一流メーカーとして有名な OLYMPUS や AIR コンプレッサーやスプレーガン等で有名な ANEST IWATA は「エアブラシ」。

海外の AIR BRUSH や各種コンプレッサー、塗料等を初心者にもわかりやすく提案している AIR TEX は「エアブラシ」と表しています。

TOTAL-T はどちらかと言えば「エアブラシ」。

AIR を「エアー」と表すのか、「エア」と表すのか・・・中には「エヤー」と表す人もいます。

BRUSH を「ブラシ」と表すのか、「ブラッシュ」と表すのか・・・「ブラシ」と表す人がほとんどです。

余談ですが・・・TOTAL-T を「トータル・ティー」と表すのか、「トータル・ティ」と表すのかですが、「トータル・ティー」と表しています。

結局・・・

スプレーで絵を描くってこと!

スプレーとは・・・

水や液状の薬品・塗料などに圧力をかけ、霧状に噴出させて吹きつけること。また、その装置

その装置とは・・・

スプレーっていうと・・・お母さんがアイロンかけるときに使っているやつもそうだし、お姉ちゃんが首元なんかに香水をシュッとやっているのもそう、脇の下にシューッとやっているのも、車の塗装屋さんなんかで車にバーッと塗料を吹き付けているのもスプレーです。

タイプを大きく分けると・・・圧縮空気が手動によって作られるプッシュ式スプレー等のタイプ、圧縮空気が最初から入っている缶スプレー等のタイプ、圧縮空気を専用で作る装置（AIR コンプレッサー）とスプレーガンを併用するタイプに分かれます。



要は霧吹きなのですが・・・

その霧吹き装置の中でも、絵を描きやすいように霧が細く噴出されるように専用で作られたものが AIRBRUSH とか AIRBRUSH HAND PIECE と呼ばれています。

※ 道具の種類やメーカーは様々。用途や目的にあったものを使う必要があります。

TOTAL-T 流に言わせてもらおうと・・・

スプレーで絵を描くこと、塗ることが“AIRBRUSH”

描く道具は専用でなくても缶スプレーでもよし。

極端な例えになるけど、口に色を含んでプワァッとするのも AIRBRUSH! ?

ちなみに手に持つ HAND PIECE のことを、私は「ガン」と呼ぶことが多いのですが・・・
道具の名前なんかどうでもいい! って感じです。

“WHAT? AIRBRUSH” おわかり頂けたでしょうか？

第3章 実践のコーナー

「マスキングとフリーハンドのちがい」

AIRBRUSH の代表的な技法として、マスキング法とフリーハンド法があるのですが・・・

実際にやってみました！

あなたは比較してどう感じるでしょうか？

マスキング	フリーハンド
 <p>シール（マスク）を 剥がしてください。</p>	 <p>以前は実際の手描きでしたが、2003年6月より印刷バージョンに変更させていただきました。あらかじめご了承ください。</p>

マスキングとフリーハンド

それぞれに特徴があるのですが・・・

マスキング	フリーハンド
色の境界がクッキリする	色の境界がボケる
マスク処理が必要	フリーで描くだけ
色の段差が目立ちやすい	色の段差は目立ちにくい
その他・・・	その他・・・

マスキングは誰でも思い立つ技法、わかりやすい技法、よく使われる技法ですが・・・

フリーハンドは、難しい技法と思われがちです。

しかし、私にしてみれば、マスキングは時間と手間がかかる技法であり、誰もがやる技法。それに対してフリーハンドは、余計な手間もかからないし、味も出る！ 断然フリーハンドという感じです。

TOTAL-Tがお勧めするのはフリーハンド。



マスキングで絵を描いている方には失礼になるかもしれませんが、誰もがやろうとするマスキングをしても芸がない！ハンドピースを筆のように自由に操ってこそ本来のAIRBRUSHなのでは？と思っています。

あなたにも是非、フリーハンドで絵を描く醍醐味を味わってほしい！という願いが私にはあるのです。

第4章 お勉強のコーナー

道具について…

初めての人は何を揃えているのかわからない！

AIRBRUSH を始めるにあたって道具の必要性にせまられるのはあたりまえのことです。

すでに必要な道具を持っている人もいますが、道具について語らせてもらいます。

誰もが知識や経験もないところからスタートしていくわけですが、最初にぶち当たる壁は道具の選定の仕方や購入の仕方がわからないという壁です。

私は今まで、無駄な道具をたくさん購入し、たくさんのお金を使ってきました。

いまだに仕事道具に関する出費が多く、収入のほとんどが仕事道具に化けてしまいます。

道具の良し悪しは判断できるのですが、懐が非常に寂しくなっていきます！（笑）。

この本を購読されているみなさんには、私のように貧乏な AIR BRUSH ライフではなく、余裕のある AIRBRUSH ライフを送ってほしいナ！という願いがあります。

次からは、私が経験で得た道具についての話をしますので、的確な道具選びのための参考としてお役立て下さい。

必要なのは圧縮空気と塗料とハンドピース。

AIRBRUSH をするにあたって、圧縮空気と塗料とハンドピースのどれが^か欠けても^か描けません！

それと…

AIRBRUSH ハンドピースを操る

あなたも絶対に必要です！



空気・・・AIRBRUSH といくら、AIR は必需品です！

AIRBRUSH で上手な絵を描いたりペイントしたりするには、安定した圧縮空気が必要です。

圧縮空気が入っているポンタイプ（缶タイプ等）を利用する？

それとも・・・圧縮空気をつくりだす AIR コンプレッサーを利用する？

TOTAL-T がよくお薦めしているのは・・・

ホームセンター等で販売されている2万円前後のタンク付 AIR コンプレッサーの利用です。



AIRBRUSH メーカーが出している AIR コンプレッサーは AIR タンクが付いていないものが多く、その場合、常時運転タイプがほとんどで常にブーンといった音がします。小さな小物に絵を描くだけなら十分なのですが、車のボンネットやトランク等に絵を描いて仕上げまでする場合、最後に必ずクリアーコートの工程があります。その時、大きめのスプレーガンでクリアーを吹くのですが、大きいスプレーガンになればなるほど、大量の AIR が必要となってきます。小さな AIR コンプレッサーでは空気が追いつきません。それなりの大きさの AIR コンプレッサーが必要となるわけです。

AIR コンプレッサーの大きさは小を兼ねますが、小は大を兼ねません。

但し、AIR コンプレッサーは大きくなるほど運転音は大きくなります。そのへんも考慮する必要があります。



缶タイプは・・・



うるさくないし、電源がないところでも AIRBRUSH が可能になるから携帯には便利。以前イベントの時、実演で缶タイプを使ったことがあります。缶タイプは安価で音もしませんが、AIR の量が限られているのが欠点。ずっとやり続けるのであれば缶タイプの利用は不経済となります。お試し程度に使うのであればいいのですが、毎日やりたい！という方には不向きです。毎日やりたい！ずっと続けたい！という方には無限に圧縮空気を作りだしてくれる AIR コンプレッサーの利用をお勧めします。

音さえ気にしなければホームセンターに売っているもので十分 OK！バイクのタンクやヘルメット等、ちょっとした面積があるものでも、クリアーコートの吹き付けまでが可能となります。



<最近の注目商品>

静かな環境で AIRBRUSH をやりたい！という方に朗報です！最近、AIRBRUSH に向けた静音タイプの AIR コンプレッサーが出てきました。これを使えば、耳ざわりな AIR コンプレッサーの運転音から開放され、素敵な BGM でも聞きながら快適に AIRBRUSH が出来ることと思います。只今 TOTAL-T がテスト中！次号で結果報告ができそうです。

※大きなものへのクリアーコートの吹き付け時は、相応のスプレーガンや AIR コンプレッサーの使用が必要です。

塗料・・・塗料がなければ色はつきません！

私は自動車の塗装に使われる塗料をよく使いますが、塗料は種類様々で奥深いものなので、絶対これがいい！とは言い切れません。

私の場合、そのときの用途や目的に応じて色も使い分けしながら絵を描いています。

自動車用塗料をよく使うのはなぜか？ 簡単に言うと・・・

- 自動車に描くことが多い。だから自動車用塗料を使っている。
- 種類豊富で様々。塗料をアレンジしたり、調整をすることができるので便利。

色がつけば何でもいいと思うのですが・・・

自動車は雨や風、雪、紫外線等にさらされて、毎日走るもの。自動車に塗られている塗料はそれに耐える塗料ということです。その塗料で絵を描けば、絵も長持ちするのでは？という私なりの考えがあります。丹精こめて描いた絵を長持ちさせたい！というのは誰もが共通して思うことではないでしょうか？

余談ですが・・・

絵は紙に描くもの！筆やペンを使って画用紙に描くもの！と思っている人は多いと思います。そんな中で、車のボディや看板などに AIRBRUSH で描かれた絵が異質に存在しているから目立ったりするのは？と思います。橋の下やトンネルの壁に缶スプレーで描かれたものも要は AIRBRUSH ですが、それを見て感動する人もいれば、そんな悪いことしてどうするの？とぼやく人もいます。承諾も得ずに橋の下やトンネルの壁へ勝手に絵を描いていれば、怒られたりするのは当然です。どうせなら正々堂々と缶スプレーで描く AIRBRUSH ART を展開して行ってほしいナ！と思うのです。私は缶スプレーであろうと、何であろうと、霧で絵を描く行為、塗る行為を AIRBRUSH と解釈しているので、缶スプレー=ART をする人も私にとっては仲間。だから悪いことはしないで！と言いたいのです。



どんな塗料が AIRBRUSH には向いている？

この本を読んでいる方のほとんどが興味、関心のあることのひとつだと思いますが・・・

私的にズバリこれ！という塗料はないです。

塗料それぞれに特徴があるから、目的に応じてそれを使い分ける必要があると思うのです。

塗料はすごく奥深いもの。それが私にとってみれば魅力的な部分のひとつです。

まだまだ勉強中の TOTAL-T ですが・・・

TOTAL-T は何も知らないんだ～。とガッカリした人も少なくないと思いますが、そう思われるのも悔しいので、私の塗料研究の成果！？を発表したいと思います！

「AIRBRUSH に向いた塗料ってなんだろう？」

基本的に AIRBRUSH ハンドピースの口径（色の出るところ）は非常に細くて狭い。

だから、色の粒子が細かいものが向いている。

AIRBRUSH は下の色を活かして描くことが多いため、隠ぺい性が強い色（透けにくい色）は NG。

しかし、修正時（部分的消したい時）は隠ぺい性の強い色（透けにくい色）が GOOD。

自動車塗料は AIRBRUSH に向いているの？

自動車用塗料は隠ぺい性が強いものが多く、2液式（硬化剤とあわせて使用するタイプ）がほとんどで一般の人には扱いにくい塗料です。しかし、自動車に使用される塗料ということは、高級・高品質塗料ということ。それだけ色あせしにくいとか、長期間耐えてくれる強い塗料と解釈しています。つまり雨や風、雪、紫外線、その他に耐える塗料。扱いは少し難しいかもしれませんが、その塗料をうまく AIRBRUSH に活用することができたならば、いつまでもきれいな状態で長持ちする絵（作品）＝永遠の絵（作品）になるのではないかと、というふうに私は勝手に考えているわけです。

塗料の話をしたらきりがいいほど長くなるので、今回はこのへんでやめておきます。毎回、塗料のお話はさせていただきますので楽しみにしていて下さい。まったくの素人でもわかりやすく AIRBRUSH を学んでいける本にしたいので、塗装経験者の方には物足りないかとは思いますが、ゆっくり時間をかけて、私と一緒に基本から学んでいきましょう！

ハンドピース…用途にあわせて使い分けます！

トリガーアクションタイプとダブルアクションタイプのちがい…

手に持つハンドピースも種類様々です。私は用途にあわせて、大きいから小さいのまで数丁のガン（ハンドピース）を使い分けていますが、AIRBRUSH をこれから始めていく初心者の方は2丁（2種類）のハンドピースを購入してのスタートがお勧めです。

TOTAL-T が初心者の方にお勧めするハンドピースは口径 0.3 mm程度の引き金式（トリガーアクションタイプ）と口径 0.2 mm程度の押しボタン式（ダブルアクションタイプ）との2丁です。



トリガーアクションタイプ

引き金を引くだけの簡単操作なので初心者にも扱いやすい。

自動車に例えるとオートマチック車。
アクセルを踏めば走る＝簡単に走り出すということ。



ダブルアクションタイプ

ボタンを押して引くという二つの操作が必要です。
ペンを持つような感覚がとれるので、細かな作業に向いています。

自動車に例えるとマニュアル車。
クラッチとアクセルをうまく操作しないと走りませんが、通はマニュアルで小細工をきかしながら走ります。



両者をうまく利用すれば・・・

大きいスプレーガンはほとんどがトリガーアクションタイプですが、小さい AIRBRUSH ハンドピースになってくると押しボタン式のダブルアクションタイプに移行してきます。

なぜかという、リアルな絵を描こうとした場合、細かい作業がしたくなるのは当然のこと！細かく繊細に絵を描くには、ペンを持っているような感覚の押しボタン式（ダブルアクションタイプ）を使うこととなるのです。

しかし、マニュアル車の運転が疲れるように、押しボタン式（ダブルアクションタイプ）を長時間持っている手が疲れてきます。慣れない人はなおさらです。

TOTAL-T は両者のハンドピースの利点をうまく利用して、絵を描く前半は引き金式（トリガーアクションタイプ）を使って大まかなイメージを描き、後半のココぞ！という時に押しボタン式（ダブルアクションタイプ）を使い、細かい部分に手を加えてよりリアル感を出していきます。そういうふうになっているから、「手指が痛くなってきたからもうできない！」ということもほとんどないのです。

大きなものから極小なものまで、すべてを引き金式（トリガーアクションタイプ）で描くということは不可能ではありませんが、携帯電話や給油口などの小さなものに繊細に絵を描こうとした場合、やはり押しボタン式（ダブルアクションタイプ）は必須になってくると思います。

2丁（2種類）のハンドピースを購入してのスタートが良いというのは、こういった訳があるからなのです。

一般的に AIRBRUSH を始めていく人のほとんどは、ダブルアクションタイプ1本だけを購入して、操作方法や理屈をよく理解していない状態で進めていくから「これは難しい！」とか、「手が疲れる！」とか言って辞めてしまいがちです。私も構造や理屈を理解しない状態で始めたので、当然うまくいくわけがなく、一時辞めた時もありました。たまたま偶然にうまく描けた絵がきっかけとなって再開できたのですが、普通ならそうはいかないと思います。

・・・「この本を購読していれば、まちがいなし！」とは言いきれませんが、このことは私の経験から自身をもってお話できることのひとつです。

あなた…ハンドピースを操るあなたも絶対に必要です！

ハンドピースを自在に操って

AIRBRUSH ART を展開して行くのはあなたです。

「絵心がまったくないんです…それでもできますか？」
と私のところに質問や相談がよく来るのですが…

心配無用！ 私も絵心があったわけではありません。

AIRBRUSH をやっているとお絵心は芽生えてきました。

絵を描く楽しみはもちろん、見る楽しみも出てきました。

人に喜んでもらえるようになりました。

自分自身も喜べるようになりました。

夢も膨らんできました。

AIRBRUSH は簡単です。

難しいと思わず、楽しんで下さい！

そうすれば、きっと続けられます。

そうすれば、きっと上手くなります。

第5章 知ってもソンしないコラム

「これからだぞ！AIRBRUSH」

私が AIRBRUSH をはじめてから十数年が経過しました。

家業もしくちゃいけなかったので正味は3年～5年くらいだと思います。

教えてくれる人もいなかったので、すべて独学。時間がかかりました。

もし、AIRBRUSH をはじめたころに教えてくれる人がいたなら、ここまで来るのに2年とかからないような気がします。

うちの家業は鉄工業。最近是不景気で鉄工の仕事はさっぱりって感じ。

でも、みなさんのおかげで AIRBRUSH の仕事は年々忙しくなっています。

その忙しさというと、日曜、祝日関係なし、お盆や正月の休みもろくない状態です。

・・・で、ふところ具合は？というと、通帳はいつもマイナス・・・なぜかというと、安くしているからとか、仕上がりにこだわってしまって時間がかかり過ぎとかいろいろ。まだまだ貧乏から抜け出せないのが現状です。

もし、まともにお金をもらっていたら、今ごろ御殿が建っていたかも？しれません（笑）。

豪邸に住んでハーレムのような世界が夢！？または・・・TVドラマ「裸の大將」（山下 清）のストーリーにあるように、お腹の減って死にそうなところへ、おにぎりを恵んでくれるやさしいお姉さんが現れ、そのおにぎりをほおばって美味しい！美味しい！と喜び、最後にはすてきな絵をお礼にプレゼントして次の旅に出発する・・・といった夢！？があるから、貧乏でもいいんです。とにかく自分のやりたいことを精一杯やることが自分の幸せなのかもしれません。そうすることで周りの人にも幸せをわけてあげられるのでは？とも思います。

AIRBRUSH が発明されてから1世紀を過ぎたそうです。

発明されたころの道具は今みたいに高性能なものではなく、扱いも難しかったのでは？と思います。

1世紀といっても100年で、筆やペンの歴史のほうがまだまだ長いはずです。

そういうふうにと考えると AIRBRUSH の歴史は始まったばかりでこれからだと思うのです。

これからの AIRBRUSH の歴史をつくるのは私達！と言っても過言ではないと思うのです

15年ほど前、私は AIRBRUSH ってどんなんだろう？こんな絵をどうやって描くのだろう？俺には描けるわけがない！と思っていたのですが、今はどうでしょうか？・・・やっていたら知らぬ間にうまく出来るようになっていて、今ではメーカーや関係者の人に、こんな道具はないのか？こんな塗料は作れないのか？AIRBRUSH はこんなかたちで教えて行けばいいのでは？などと、相談や要望をしている今の自分がいて正直ビックリしているのです。

次ページにつづく

美術関係の学校や大学、塗料メーカー等が主催する AIRBRUSH の講習等でも、まともに AIRBRUSH を教えてくれる先生は少ないのではないのでしょうか？

これまでは AIRBRUSH の技術を持っていても、自分だけの技術としてわざと隠す人がほとんどだったのでは？と思います。でもそれだと AIRBRUSH は発展していきません。

そんなことじゃいけない！AIRBRUSH を知らない人はまだまだたくさんいる！もっと普及させて AIRBRUSH の良さを伝えなければ！とか思った人達が現在、AIRBRUSH SCHOOL をやっていたり、インターネットで自分の作品を公開したりしているのです。

今ではパソコンが当たり前になって、小学校の低学年からパソコン授業があります。

もしかすると、AIRBRUSH の授業も小学校の図工の時間とかに入ってくるかもしれません。

先駆けてやれば、将来は偉大な人になるかもしれません。

AIRBRUSH の歴史はまだ浅いもの。今後の可能性や夢が十分秘められていると、私は思っています。

あなたが考えた好きなやり方であなたの AIRBRUSH の世界をつくりだしてってください！

あなたにとってこの本が少しでもお役に立てば・・・と思い、この本を一生懸命作りました。

TOTAL-T 竹島 敏也

弟子の独り言…

はじめまして。

TOTAL-Tで弟子をやらせてもらってる海前（うみまえ）といいます。19歳です。

今回、本を出されることになったので、ちょっとした僕なりの考えと、僕から見たTOTAL-Tについて書かせていただきたいと思います。

読んでる方はエアブラシに関係ないだろ！！こんなの読みたくない！

と思われるかもしれませんが…まあ気にしないで、要らなかったらこのページだけ破って燃やしてやってください（供養）

はじめに、僕と親方（竹島 敏也）との出会いですが、これがまた不思議です。

はっきり言ってまったくの他人だったんですから。

僕は、千葉で17歳の頃からやってたペンキ屋をやめ、無職で途方にくれてた頃、TOTAL-Tのホームページに出会いました。その絵のリアルさにあっ気にとられました。

その後も、どうにもその絵の素晴らしさが頭から離れなくなり、次には俺も描けるようになりたい！って気持ちに変わってました。そこで悩んだあげく、1通のメールを送ったんです。

いきなり、弟子にしてください！って…普通にありえないですよ（汗）

でも返事が来たんです！！

『一度、こっちに来て会って見ないか？』って。すげ〜うれしかった！！

早速、車7時間とばして石川県まで会いに行きました…その後もいろいろなことがあったんですが…以下省略です。

んで、今に至ります。

つまり、僕とTOTAL-Tは一通のメールでこんな関係になりました。

メールを出さなかったら、ここに僕は存在せず、今パソコンに向かい照れながら本のコメントを考えキーボードを打つこともなかったと思います。

いきなり、弟子にしてください！ってメールを打つ僕もすごいですが、どこの馬の骨かわからない僕を拾ってくれた親方もすごいですよ（笑）

でも、一步踏み出せばそこには道ができる可能性があるんです。もちろん、その一步すらも怖がって踏み出すことを拒めば、自分の可能性すらも殺してしまっているんです。

人は無理だと感じた瞬間から成長が止まってしまうと思います。

エアブラシにしても、何にしても。

だから、皆さんもTOTAL-Tみたいにうまく描くのは無理なんて思わないで下さい。

僕は、今でも全く親方の足元にも及びませんが、いずれ超えたいと思っています。

無理だとは思っていません。時間が掛かるかもかもしれませんが、やってやるつもりです。

いいすぎかもしれませんが人間、不可能なんてないと思います。僕なんてそのうち、空だって飛べるんじゃないかって…。

余談ですが、僕は地元で彼女（二年以上付き合ってる）と買ったばかりの車（インフィニティ Q45）を置いてきています…それぐらいの勢いです。

いろんな人に迷惑を掛けるバカ者です。ハイっ！

最後に少し、僕が目から見たTOTAL-Tを勝手に書かせていただきます。

まず、TOTAL-Tなのですが未だに親方自身なのか会社なのか分かりません（笑）

たぶん、全部含めてTOTAL-Tなんだと思います。

そんな、全部を含めたTOTAL-Tが僕は大好きです。

親方も奥さんもお子さんも、そしてこの環境、この工場、そして訪れるお客さんもみんな大好きです。

まあ、ベタ褒めですが、スクールで来てくれた方は、うん！うん！ってうなずいてくれる方も多いと思います。

誠に勝手ながら、この辺で終わりにさせていただきます。最後まで読んでくれた方に感謝します！

では、又、書く機会があれば…

海前 英俊

この本と共に勉強していきたい方のための道具選び



これから AIRBRUSH を始めようとする購読者のみなさんへ
私がお勧めする道具等を紹介していきます。

私が経験をもとに厳選したもののなので、安心してご使用できることと思います。

ほしいものがあればご購入ください！
その道具を使いながら、私と一緒に勉強していきましょう！

購入しなくても、いっこうにかまいません。
参考にするだけでもいいと思います。

道具は財布と相談しながら、少しずつ揃えていけばいいと思います。

この本と共に勉強していくために、必要なものを少しずつ紹介していきます。

よけいなものは紹介しませんので、ご安心ください。

購入を希望される方は、ホームページ <http://total-t.com> 申し込みフォームよりお申し込み下さい。

商品名	メーカー希望価格	TOTAL-T 販売価格	備考
HP-83C (トリガーアクションタイプ) 	OLYMPOS 製 口径 0.3mm 塗料カップ容量 7cc 定価 15,500 円 (税別)	使い方CD付 税込 14,600 円	引き金を引くだけなので簡単です。
HP-62B (ダブルアクションタイプ) 	OLYMPOS 製 口径 0.2mm 塗料カップ容量 3cc 定価 11,000 円 (税別)	使い方CD付 税込 10,300 円	細かい作業に向いています。
BOOK 購読者用塗料セット 	希釈&洗浄用シンナー (400ml) 青・赤・黄・黒・白 (各 50ml)	セット価格 3,000 円 (税別)	TOTAL-T が購読者のために用意した塗料セットです。
AIR 缶セット 	AIR 缶 定価 1,500 円 (税別) A&H アタッチメント 1,500 円 (税別) プレイドホース S-S タイプ 3m	セット価格 4,000 円 (税別)	AIR 缶からハンドピースにつなぐまでのセットです。
BOOK 購読者用 初心者セット 	HP-83C (使い方 CD 付) HP-62B (使い方 CD 付) BOOK 購読者用塗料セット AIR 缶セット 紙コップ10コ付	セット価格 30,000 円 (税別)	道具をまったく持っていない購読者にお勧めのセットです。 これがあればすぐに始めることができます。

次回 (VOL.02) は各種 AIR コンプレッサー・その他の紹介をしていきます。

お楽しみ CD&オマケについて・・・

お楽しみ CD&オマケ も付けちゃいました！

CD の中身は・・・

なまえのとおりお楽しみ CD！ってことで見ればわかります！

たいした内容じゃないかもしれませんが、動画として、その時々の様子や、本の内容の補助として私が説明しているシーン等、いろいろです。私（TOTAL-T）本人・その他が出演！しています。またこのCDはインターネットを通じて当ホームページの購読者専用ページに入れるようにしてありますので、道具購入の時などにご活用下さい。

CD の見方は・・・

CD をパソコンに入れると、自動的にインターネットエクスプローラが立ち上がるはずですよ。

あとはメニューの中身を見るだけです。

うまく見られない場合は CD の中身をエクスプローラ等で表示させ、一つ一つのデータをクリックしてみてください。それでも見られない場合は諦めるか、パソコンのことを知っている方に相談してみてください。私はパソコンを使えますが、深いところまでよく知らないの、最近はお甥っ子の中学生によくお世話になっている状態です。マッキントッシュのパソコンでは見られないかもしれませんがその点をご了承下さい。



オマケは・・・

これも名前のとおりオマケ！

私の気持ちみたいなものです。煮るなり、焼くなり、使うなりして下さい。

使い方（遊び方）は CD の中にありますので、参考にしてください。

編集後記

“TOTAL-Tが教えるHOW TO AIRBRUSH VOL.01” いかがでしたか？

TOTAL-Tとしては緊張の第一号でした。

読者の立場や気持ちになって内容をすすめていくことが、今回の一番大切にしたい部分でした。

うまく伝わったかな？ 喜んでくれているかな？ 楽しんでくれたかな？ と少し心配しています。

今回はAIRBRUSHの心得！って感じになり、マジに話した部分も多かったので次回からはもう少し楽しくやっていきたいと思っていますが、根がマジメ？だから・・・どうなるかはわかりません。

ですが、自分なりに一生懸命に考えて作った手作り本なので悔いはありません！

これからは、読者のみなさんからの声を聞きながら、以降の本に反映させていきたいと思っていますので、遠慮なく、ご意見ご要望等をお伝え下さい。

次回VOL.02は・・・

初回のVOL.01としては実践的なことが少なかったため、そのへんも多岐にわたって、それぞれのコーナーの充実をはかっていく予定です。新コーナーもできるかもしれません。それと・・・道具についてですが、「自分に合ったコンプレッサーはどれ？」という感じでもう少し詳しく話しをしたいと思っています。他にもいろいろ考えていますが、ともかく楽しみにしていただければ幸いです。

★AIRBRUSH PAINT & TOTAL-TECH★

TOTAL-T

〒920-2104 石川県白山市月橋町 416-1

TEL 0761-93-9002 FAX 0761-93-5551

URL <http://total-t.com> Mail toshi@total-t.com

最後まで読んでいただきありがとうございました。